

**平成28年度
第一回うるま市補助金審査委員会における意見、評価のまとめ**

日 時 平成28年8月15日（月）午前9時～正午

場 所 本庁東棟 2階第二会議室

出席委員 佐藤 学（委員長）、福原 徹（副委員長）、渡久地 博之、園崎 香代子、池原 トモ子、玉栄 章宏（うるま市観光物産協会補助金審査時は退席）、新城 基樹、高江洲 康愛、濱端 義正、栢割 進、町田 宗康、（計11名）

欠席委員 牧門 司

事務局員 宮城課長、瑞慶山係長、嘉手納、徳元、當真

担当課	福祉総務課	重島課長、大城係長、阿嘉、内間
	環境課	平良課長、川端係長
	商工観光課	松田係長、新垣
	保育課	金城課長、川端係長
	生涯スポーツ課	真栄城課長、神谷係長、知念

市社会福祉協議会運営補助金【福祉総務課】

「市社会福祉協議会運営補助金」の評価まとめ

◆総合評価

「C」：効率化・コスト削減の方向で見直し

・具体的な総合評価の理由及び事業に対する意見等

毎回同じようにコスト削減の方向で見直しという評価が出るなかで、社会福祉協議会に対する指導の在り方を見直す必要があると考える。

また、補助金審査の指摘や意見に対し、担当課はどのような対応を行ったか、社会福祉協議会がどのように取組を行ったか、文書で補助金審査委員会へ報告していただきたい。

会員の確保・増加に関しても、どのような取組がなされているのか、担当課として社会福祉協議会の現状をしっかりと把握することが重要である。

事業の効率化・見直しを行いながら、本当に福祉を必要としている方々に喜ばれるサービスを提供し、補助金の目的が達成できるよう、常に努力していただきたい。

中部北環境施設組合負担金【環境課】

「中部北環境施設組合負担金」の評価まとめ

◆総合評価

「C」：効率化・コスト削減の方向で見直し

・具体的な総合評価の理由及び事業に対する意見等

人口の増加に伴いごみの量も増加することは理解できるが、ごみ処理に関する達成度が毎年下がり続けている。処理の視点だけでなく、ごみ減量化をもっと進めていく必要がある。

今後、担当課は広報の活用や児童教育の在り方を含め、市民への啓発活動を積極的に行っていただきたい。

うるま市観光物産協会補助金【商工観光課】

「うるま市観光物産協会補助金」の評価まとめ

◆総合評価

「C」：効率化・コスト削減の方向で見直し

・具体的な総合評価の理由及び事業に対する意見等

観光物産協会の会員数で補助金の目標達成度とするのは適当でないと考える。実施事業の達成度や観光物産振興・経済活性化などで計るべきである。

観光物産協会がまだ自主的な運営ができないということで、現在まで補助金が継続されているが、コスト削減の方向で見直しという評価が続いている。今後、市としての関わり方をどうすべきか議論する必要があるのではないかと。

自主財源の確保を積極的に展開し、自立ができるよう、引き続き団体に対する指導をしっかりと行っていただきたい。

法人保育所運営費負担金（委託費）（保育課）

「法人保育所運営費負担金（委託費）」の評価まとめ

◆総合評価

「A」：更に充実させる方向で見直し

・具体的な総合評価の理由及び事業に対する意見等

当該負担金は今回の審査になじまない性質のものではあったが、補助金審査を通して保育全体の問題・課題点が認識できた。

保育に関する市民の関心は高いが、保育制度の全体像が分かり難いため、市民が分かり易い説明や周知を心がけていただきたい。

また待機児童の解消に向けて、今後も保育行政の充実に取り組んでいただきたい。

市体育協会補助金（生涯スポーツ課）

「市体育協会補助金」の評価まとめ

◆総合評価

「B」：現状のまま継続

・具体的な総合評価の理由及び事業に対する意見等

スポーツ競技の盛んなうるま市において、県民大会派遣費や、団体育成等の為の補助金として、必要性は高いと認識している。

補助金の目標達成度を計る指標に関しては、スポーツ大会の開催数ではなく、競技全体の参加者数などが適しているのではないかと。

今後はうるま市で行われる大会等に関して、市民向けにPR活動を積極的に行い、裾野の拡大に努めていただきたい。